

西陵中学校区 小中一貫教育校創設協議会だより

第7号（令和3年12月発行）

※竹の里・福西両自治連合会，3校学校運営協議会，PTAの各代表，3校校長で組織する「西陵中学校区小中一貫教育校創設協議会」が発行し，両地域の各家庭に配布しています。

◆第7回 「小中一貫教育校創設協議会」を開催

10月28日（木）に新型コロナウイルス感染拡大防止対策のうえ，「第7回西陵中学校区小中一貫教育校創設協議会」を福西小学校において開催しました。

協議会では，令和7年度の小中一貫教育校創設時の「新校舎の施設整備の進捗状況」や「通学安全対策」，令和4年度に竹の里小学校と福西小学校が統合する一次統合校の「保護者説明会」について協議しました。また，3校PTA代表者会を中心に検討されている「中学生の給食」や「標準服」の検討状況を確認し，意見交換を行いました。

新校舎の施設整備の進捗状況について

教育委員会から，新校舎の設計業務の進捗状況等について報告がありました。新校舎のテーマは「児童生徒・教職員・地域みんなの学びと交流のシンボル」とし，「健やかに育み，学ぶ交流の学び舎」「地域とつながる開かれた学校」「木の温もりを感じる心地よい学習環境」を目指した設計業務が進められていることが説明されました。また，現在検討中の外観デザイン案について，意見交換を行いました（外観デザイン案については裏面をご参照ください）。



本統合時の通学安全対策について

前号でもお知らせいたしましたが，令和7年度の小中一貫教育校開校時の竹の里地域から新校舎（現福西小学校敷地）への通学路の安全対策について，8月19日（木）に創設協議会から西京土木事務所に要望書を提出しました。

西京土木事務所の杉田所長からは，「厳しい財政状況ではあるが，子どもたちの通学路における安心安全にかかわる内容であるため，令和7年度の小中一貫教育校の開校に向けて鋭意取り組んでいく」との回答をいただきました。



小中一貫教育校の給食及び標準服について

「3校PTA代表者会」で検討が進められていた小中一貫教育校の中学生の給食実施方法や，標準服の着用学年について報告がありました。10月6日（水）の第3回3校PTA代表者会で3校の全保護者へのアンケート調査の結果も踏まえて議論し，施設内に小学校給食提供用の調理室がある小中一貫教育校の特徴を生かした「**自校調理方式による全員給食**」，標準服の着用学年については「**セカンドステージ以降（5年生～9年生）が着用**」することに決定しました。3校PTA代表者会では引き続き，標準服のデザインについて検討が進められる予定です。

裏面に続く

新校舎のデザイン案について



【グラウンド南西から見る新校舎の外観イメージ】



【校舎南東のふくにしゲート】



【校舎北西のたけのさとゲート】



【校舎北東のせいりょうゲート】

《地域と学校のつながりをつくる》

学校に通う児童生徒や保護者、地域住民を迎える3つのゲートを整備し、花と緑が彩るプロムナード（遊歩道）を校舎の外周に設置



【総合メディアルーム（学校図書館）】



【木の温もりを感じる3階普通教室※】
※2階・3階普通教室を木造化

※現在設計期間中のため、デザイン等については一部変更する場合があります。

ご意見やご質問などがありましたら、各学校までお寄せください。

■西陵中 TEL 332-0671 FAX 332-0672
e-mail:seiryo-c@edu.city.kyoto.jp

■竹の里小 TEL 332-3745 FAX 332-3746
e-mail:takenosato-s@edu.city.kyoto.jp

■福西小 TEL 332-0688 FAX 332-0689
e-mail:fukunishi-s@edu.city.kyoto.jp